

# 「消防の救急搬送データを用いた山梨県における子どもの事故の実態調査」 研究実施のお知らせ

## 1. 研究の対象となる方

2016年4月～2022年3月に山梨県内で、事故により救急搬送された18才未満の方へ

## 2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2028年3月31日

## 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：2023年12月1日

## 4. 研究の目的

本研究は、山梨県内で救急搬送された子どもの事故による搬送状況を分析し、山梨県における子どもの事故の特性を明らかにします。その結果、山梨県の子どもの事故による傷害や死亡を減らすことができる、有効な予防策を構築することを目的とします。

## 5. 研究の方法

山梨県消防保安課経由で提供された、匿名化された救急搬送のデータを使用し統計学的に検討します。

## 6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：搬送事例基本情報として覚知年月日、覚知時間、年齢、年齢区分、職業コード、性別、居住分類、搬送先、事故種別、傷病名、傷病大分類、傷病中分類、傷病小分類、重症度、熱傷の有無、場所大分類、場所中分類、場所小分類など。

試料：該当なし

## 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

## 8. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学 小児科学講座 小鹿 学

【既存試料・情報の提供のみを行う機関】

機関名：山梨県消防保安課 試料・情報の提供のみを行う者：課長 望月 勝一

## 9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

## 10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

## 11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、小児科学講座の研究費（科研費：課題番号 21K02324）を用いて実施します。この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

## 12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者の所属・氏名：山梨大学 小児科学講座 小鹿 学

住所：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

メールアドレス：skojika@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-6745